

令和3年度教育研究活動報告書

氏名	王佳子	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	修士（法学）	職位	講師
専門分野	会社法		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	民法入門、民法／民法1、企業法、特別演習II、基礎演習I、専門演習Ia、専門演習Ib、専門演習IIa 専門演習IIb
大学院	企業法特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）会社補償	
（2）ベンチャー企業の資金調達	
（3）企業結合法制	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R3・R2・R1	
R3	<p>〈 研究ノート 〉 「ADRプログラム設定会社のD&Oへの補償——イギリスの状況を中心として——」 尾道市立大学経済情報論集21巻2号（2021年12月）101頁～118頁、査読なし</p> <p>〈 報告 〉 「会社補償と役員等賠償責任保険による補償」広島企業法務研究会（2021年12月11日）</p> <p>〈 報告 〉 「デラウェア州法におけるD&Oへの会社補償の態様に関する一考察」青山学院大学企業法研究会（2021年5月22日）</p>
R2	<p>〈 研究ノート 〉 「信託義務違反を追及される取締役への費用補償の態様 — デラウェア州法を中心として —」 尾道市立大学経済情報論集20巻2号（2020年12月）9～38頁、査読なし</p> <p>〈 研究ノート 〉 「職務執行に係る役員等の凶利加害目的に関する一考察：会社による費用補償の態様を模索して」 尾道市立大学経済情報論集20巻1号（2020年7月）141～158頁、査読なし</p>
R1	<p>〈 特別寄稿 〉 A Case in which Directors Were Not Held Liable for Loss Attributed to Issuers' Default on Redemption of Bonds They Approved to Assume: Judgment of the Tokyo High Court on Sep. 20th, 2018, 2018 WLJPCA09206008, Onomichi City University Keizai Joho Ronshu, vol. 19, No. 2, Dec. 2019, pp. 91-102, sole author, not peer reviewed.</p>
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R1・R2・R3	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本私法学会 会員 日米法学会 会員 中四国法政学会 会員	